



ビューティボンド Xtreme

使用手順

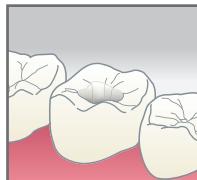
直接修復

知覚過敏抑制

シーリング・コーティング

CASE1

コンポジットレジンによる充填修復



通法に従い、歯面清掃、窩洞形成、防湿、歯齦保護を行なってください。

CASE2

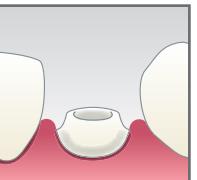
リペア



処置面は粗造化した後、水洗・乾燥してください。

CASE3

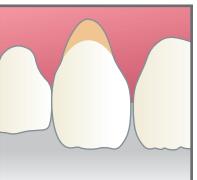
レジン支台築造材料による支台築造



通法に従い、根管形成、根管充填、築造窩洞の形成及び防湿を行なってください。

CASE4

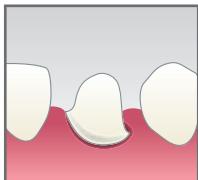
知覚過敏の抑制



適用部位のブラークは綿球等で拭き取り、水洗・乾燥してください。

CASE5

窩洞・支台歯のシーリング・コーティング



通法に従い、窩洞又は支台歯の形成、歯面清掃、防湿、歯齦保護を行なってください。



各種被着面★ の処置はビューティボンド Xtreme1本でOK

★歯質、陶材、金属、ジルコニア、アルミナ、CR硬化体

カンタン3ステップ

1 塗布



※1

2 弱圧⇒強圧でエア乾燥



(推奨:弱圧3秒⇒強圧で十分に乾燥)

※2

3 LED5秒で光照射



※3

※1 事前に歯面をエッティング処理した場合は、
本品を20秒間こすり処理してください。

※2 塗布面が光沢のある均一な面でない場合は
1,2を繰り返してください。

※3 ハロゲン10秒

使用する材料の添付文書に従い、処置してください

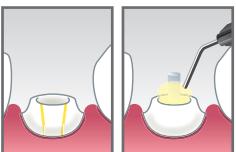
コンポジットレジンを充填



リペア処置
コンポジットレジンを充填
および築盛



レジン支台築造材料を填入
・歯科用ポストの植立
・支台歯形成

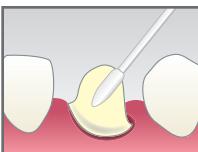


未重合層は
アルコール綿球等で
除去



使用する材料の添付文書に従い、処置してください

未重合層をアルコール綿球等で除去・印象採得・仮封
又は仮着処置





ビューティボンド Xtreme 使用手順

間接修復

CASE6

レジンセメントによる修復

補綴装置の装着



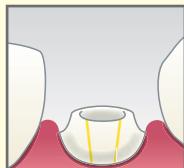
コア(建造体)の装着



※1 処置面は粗造化してください。

※2 事前に清掃、防湿、歯髓保護を行なってください。

ビューティボンド Xtremeで前処理



カンタン3ステップ

1 塗布

※1 事前に歯面をエッキング処理した場合は、
本品を20秒間こすり処理してください。

2 弱圧⇒強圧で エア乾燥

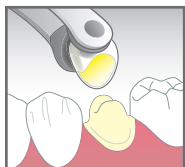
※2 塗布面が光沢のある均一な面で無い場合は1,2を
繰り返してください。(推奨:弱圧3秒⇒強圧で十分に乾燥)
十分に乾燥し、アドヒーブの液だまりができるないよ
うにしてください。

3 LED5秒で 光照射

※3 ハロゲン10秒

使用するレジンセメントの添付文書に従い、処置してください

補綴装置の装着



コア(建造体)の装着

